

なごや市会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和5年(2023年)10月 臨時号

なごや子ども市会

特集号

名古屋市では、市内に在住・在学している小学5・6年生が、自分たちの住むまちの議会という身近な場で実際に体験することによって、市政に対する興味・関心を高めることを目的とした、「なごや 子ども市会」を4年ぶりに開催しました。

今回の臨時号では、「なごや 子ども市会」の様子を紹介します。

なごや 子ども市会
メインテーマ

大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう
～届け、わたしたちの思い～



7月29日の子ども市会の様子



7月24日(午前の部)の子ども市会の様子



7月24日(午後の部)の子ども市会の様子



Q 名古屋市会って何だろう？

A 私たちが住む名古屋市を暮らしやすいまちにするために、市民の代表者として議員が話し合いをすることを「議会」といい、名古屋市では「名古屋市会」と呼ばれています。



Q 名古屋市の市会議員って、どんなお仕事をしているの？

A 皆さんが住む名古屋市が暮らしやすいまちになるよう、選挙で選ばれた市民の代表として活動するのが市会議員です。

市会議員の大きな仕事のひとつは、市民から出された意見や要望を聞き、「条例」(市民のみなさんに守ってもらうルール)や「予算」(市のお金の使い方)について、名古屋市会で話し合いを行って、賛成なのか反対なのかを決めていくことです。

また、市の仕事が正しく行われているかチェックしたり、市だけでは解決できない問題について、県や国に働きかけを行ったりもしています。



一方、市長は、市の仕事を行う責任者として、名古屋市会の決定に沿って仕事を進めています。名古屋市会と市長の両方が、それぞれしっかりと役割を果たすことで、よりよい名古屋のまちが実現できる仕組みになっています。



子ども市会の様子を2面から見てみよう